

誰とでも感じよく・誰にでも分かりやすい公共サービスのための 情と理のコミュニケーション 体験セミナー



各回先着

40名

第1回 10月16日(木) ルーテル市ヶ谷センター

東京都新宿区市谷砂土原町1-1

第2回 10月28日(火) 大阪府立女性総合センター

(ドーンセンター)

大阪府大阪市中央区大手前1-3-49

受講対象

教育研修の企画ご担当者様 **無料** (各組織2名様まで)

※ 一般の方のご参加には、10,800円/人(税込)を頂戴します。
※ 午前・午後のいずれかのみのご参加も承ります。

ねらい

官庁、地方自治体、医療機関、保育施設など、公共サービスの現場では、考え方や価値観の異なる様々な人々との関わりの中で仕事を進めていく必要があります。そこで重要となるのが、誰とでも思いや本音を通じ合い信頼関係を築ける「情」のスキルや、誰にでも素早く確実に情報を伝えて充実した仕事をする「理」のスキル。このセミナーでは「情」と「理」両面のコミュニケーションのあり方、能力開発手法のエッセンスを体験していただけます。

担当講師

アサーティブ・コミュニケーション体験 (10:00~13:00)

株式会社近藤教育企画 代表取締役 こん どう しげ こ 近藤成子

玉川大学卒業。大手保険会社の職員として、教育体系の構築、研修の企画・実施などに携わる。退職後、株式会社近藤教育企画を設立し、代表取締役に就任。さまざまな教育研修の企画・実施のほか、医療機関・保育施設などを中心に教育研修の内製化支援、コンサルティングなどにも取り組む。産業カウンセラー、中級・教育カウンセラーとしても活躍中。主な著書に「職場に居場所がありますか?あなたを活かす6つのスキル」(生産性出版)。

ロジカル・コミュニケーション体験 (14:00~17:00)

株式会社近藤教育企画 パートナーコンサルタント
ロジカ有限会社 代表取締役 しん や りゅう すけ 新家竜介

慶應義塾大学卒業、京都大学大学院修了。シンクタンク職員として、ロジカルシンキング、プレゼンテーション、ライティング、ネゴシエーション、ディベートといったロジカルコミュニケーションの教育指導にあたる。2001年に研修講師として独立し、ロジカ有限会社代表取締役に就任。民間企業をはじめ、官庁・地方自治体でも豊富な実績がある。主な著書に「やっているつもりだけどなかなかできない伝え方のルール」(明日香出版社)。

研修プログラム

アサーティブ・コミュニケーション体験 (10:00~13:00)

株式会社近藤教育企画 代表取締役 こん どう しげ こ 近藤成子

アサーションスキルを身につけると、苦手な相手や葛藤場面に遭遇したとき、落ち着いてお互いの信頼関係を構築できるようになります。怒りを我慢してストレスを溜めたり、つい言い過ぎて後悔したりせずにすむのです。童話の「北風と太陽」の如く、自分の行動が自然に相手の行動変化を促し、ひいては組織風土の変革にもつながります。



1. アサーションってなに? (攻撃的・非主張的・主張的)
2. 演習1・2・3 (リフレーム・アイメッセージ・R/DESC法)
 - 今の気持ち (感情/考え方) に気づく
 - 本当に言いたいことを、どのように言うか、言わないか (行動)
3. 嫌いな人、苦手な人ともうまくやる、コツとスキル

ロジカル・コミュニケーション体験 (14:00~17:00)

株式会社近藤教育企画 パートナーコンサルタント
ロジカ有限会社 代表取締役 しん や りゅう すけ 新家竜介

ロジカルスキルを身につけると、考え方や価値観の違う相手にも分かりやすい話し方・書き方ができるようになります。組織内でも、年齢・経験や性別、所属等の違いを乗り越えて、誰にでも素早く記憶に残るコミュニケーションが実現します。仕事の大部分はコミュニケーションで成り立っています。個人々のナレッジが共有されれば、組織の生産性も高まります。



1. ロジカルってなに? 分かりやすく・印象に残る伝え方とは
2. まとめて・名付けて・順序付けてから伝える (広く考える)
3. 主張に根拠を添えて伝える (深く考える)
4. 実践してみよう! 分かりやすく特長を伝える

▼お申込書 FAX : 044-854-7175

※お預かりした情報は当社セミナー・サービスご案内にのみ利用します

貴組織名			
ご住所	〒		
お電話番号		FAX番号	
ご参加者①代表	氏名	部署	役職
		メールアドレス	
ご参加者②	氏名	部署	役職
		メールアドレス	
右欄をチェック してください	<input type="checkbox"/> 教育研修の担当者の方 <input type="checkbox"/> その他、一般の方		